



申請者：株式会社ヴェントゥーノ、株式会社勝水産

## 石垣島ブルーカーボンプロジェクト ～オキナワモズク養殖による環境再生型養殖～

### プロジェクト概要

○沖縄県は全国有数のモズクの生産地であり、全国シェアの9割を占めており、八重山エリアは県内で2番目の生産量を誇る。

○環境変動（赤土流入や藻場縮小）や気候変動（日照・水温）が複合的に影響することで、年により大きく変動するなど生産量が不安定になったり、流通量が不安定になるなどの課題を抱えている。

○株式会社ヴェントゥーノと株式会社勝水産は11年前より本プロジェクトを開始。  
株式会社勝水産によるオキナワモズク養殖の実施、株式会社ヴェントゥーノによるそれらを原料とした健康食品・化粧品開発により持続的な活動の推進、ブルーカーボン創出に努めている。



オキナワモズク養殖場



空中ドローンによる藻場撮影



湿重量の測定

### プロジェクトの特徴・PR

○石垣島では初となるオキナワモズクによるJブルークレジット認証取得！

○クレジット取得を通じた、CO2吸収源の創出により特産品であるモズクの付加価値の向上